

マッドガード3 取付要領書

JAOS MUD GUARD 3 Installation Instructions

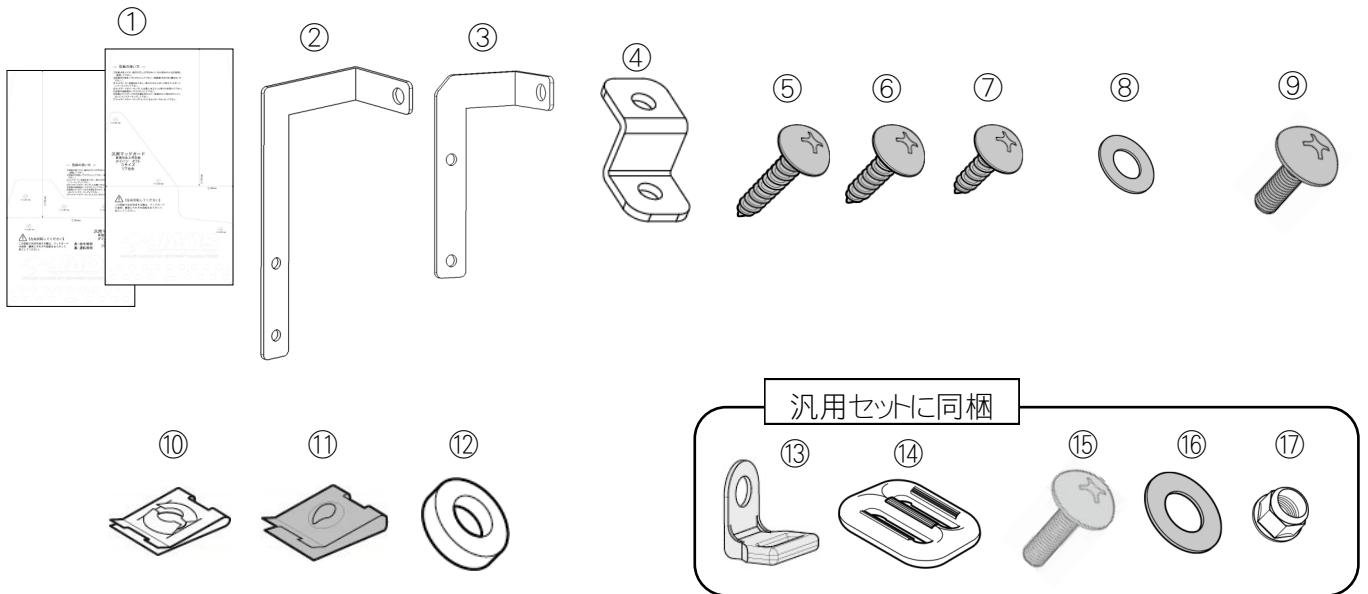
Vehicle Application
TOYOTA HARRIER (20.06-)

このたびはJAOSマッドガードをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書はマッドガードを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切保管してください。 >

| | | | |
|------------------------------------|---|----------------------------|---|
| 取付参考時間 INSTALLATION TIME |  | 約1.5時間 1.5-hours | 必要工具 ボックスレンチ(HEX10) TOOL 木エドリル(3.0mm/7.0mm) ハサミ,カッター,ニッパー,ライター スケール |
| 作業難度 SKILL LEVEL | ① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult | | |




構成部品



| 構成部品名称 DESCRIPTION | 数量 QTY | 構成部品名称 DESCRIPTION | 数量 QTY |
|--|--------|--|--------|
| ① 型紙 フロント/リア PAPER PATTERN for FRONT/REAR | 計4枚 | ⑩ スピードナット M5 三価白 SPEED NUT M5 | 2 |
| ② ブラケット フロント用 BRACKET FRONT | 2 | ⑪ スピードナット M5 SPEED NUT M5 | 2 |
| ③ ブラケット リア用 A BRACKET REAR A | 2 | ⑫ 樹脂スペーサー SPACER | 3 |
| ④ ブラケット リア用 B BRACKET REAR B | 1 | ⑬ ベルト吊りブラケット BELT BRACKET | 4 |
| ⑤ タッピングスクリュー-M5-25 TAPPING SCREW M5-20 | 2 | ⑭ ベルトアジャスター ADJUSTER | 4 |
| ⑥ タッピングスクリュー-M5-20 TAPPING SCREW M5-20 | 6 | ⑮ トラスポルトM6-20 CROSS RECESSED HEAD SCREW | 5 |
| ⑦ タッピングスクリュー-M5-16 TAPPING SCREW M5-20 | 2 | ⑯ ワッシャー-M6 PLAIN WASHER M6 | 10 |
| ⑧ ワッシャー-M5 PLAIN WASHER M5 | 9 | ⑰ フランジ付きナット M6 HEX. FLUNGE NUT M6 | 9 |
| ⑨ トラスポルトM6-15 CROSS RECESSED HEAD SCREW | 4 | ⑱ | |



取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。



取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
 - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
 - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

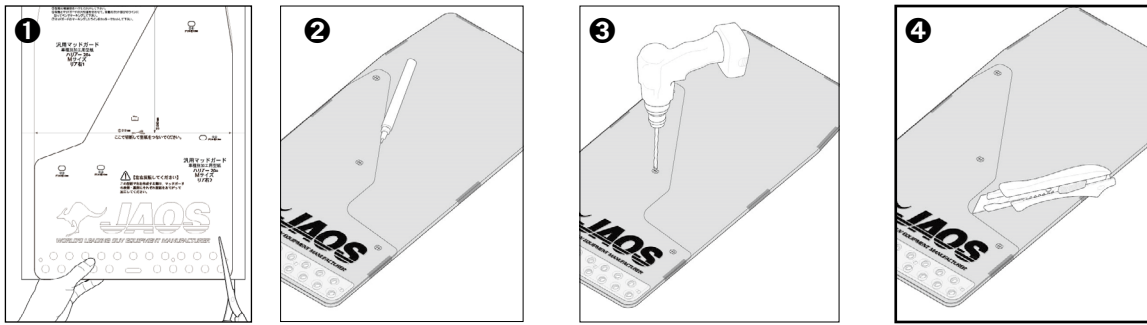
 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

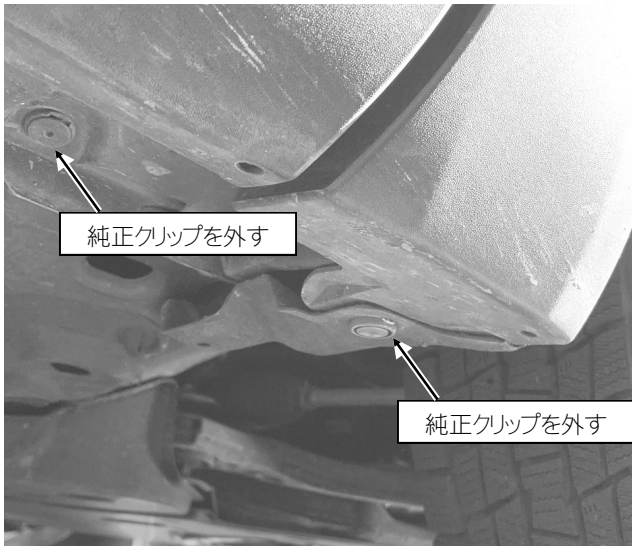
1. マッドガードを型紙の形状にカットします。



- ・型紙①の実線をカットしていきます。(①)
- ・型紙①とマッドガードS本体の下側を揃え、マスキングテープなどで固定し、取り付け穴を加工します。(②)
- ・型紙①を一旦はがし、破線をカットしてからマッドガードS本体の下側を揃え型紙①を固定し、本体と型紙の境界線を鉛筆などで罫書きます。(③)
- ・型紙①をはがし、罫書き線に沿ってカッターなどでマッドガードS本体をカットしていきます。(④)

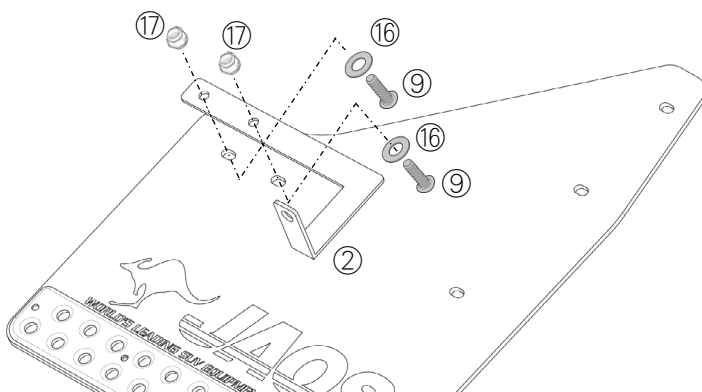
● フロントマッドガードの取り付け

2. 取り付けの準備 【すべての説明は右側になります。左側も同様の手順で作業をします】



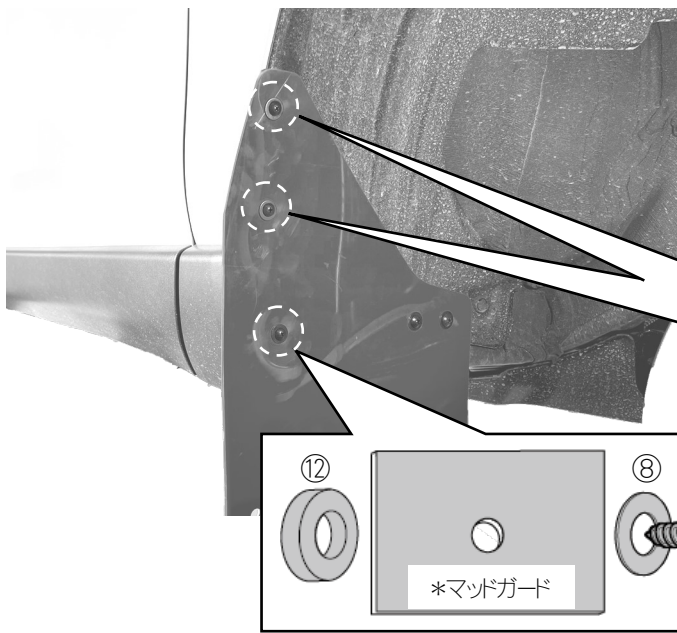
- ・図示部のクリップを外します。

3. ブラケットの仮組み

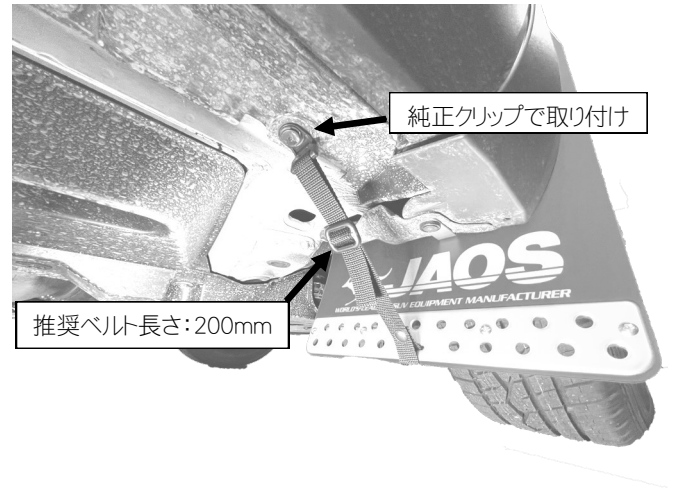
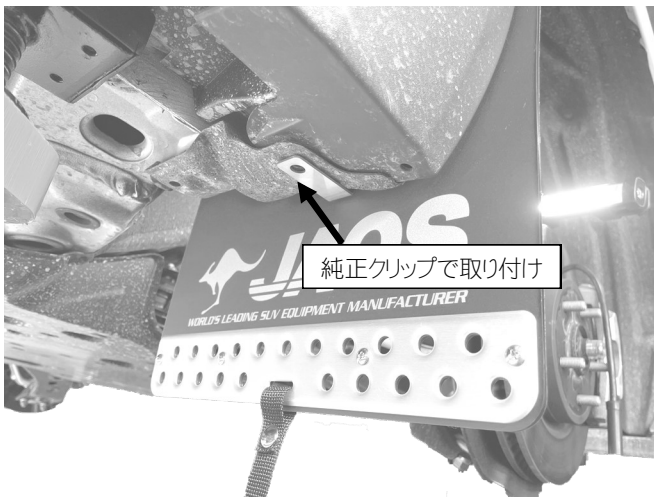
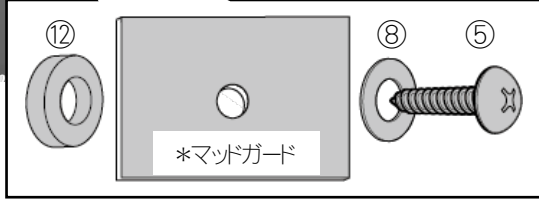
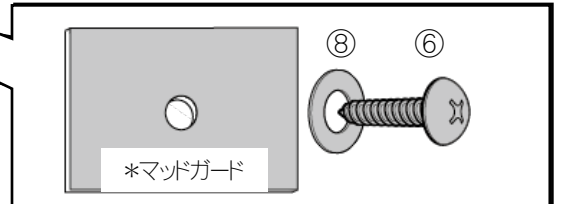


- ・図のようになるようマッドガードに②ブラケットを仮組みします。
- ・車体内側になる取り付け穴に⑨トラスボルトと⑩ワッシャー、⑬フランジ付きナットを使用して仮組みします。

4. マッドガードを車体に取り付けます



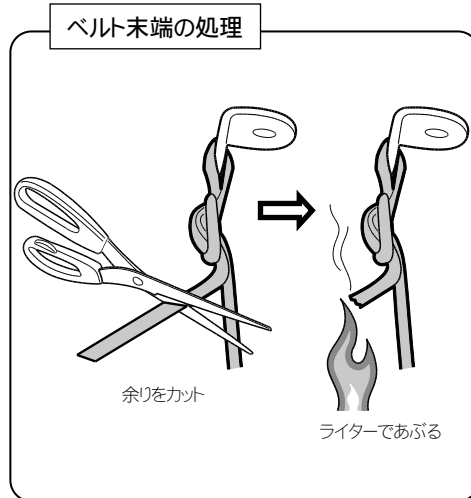
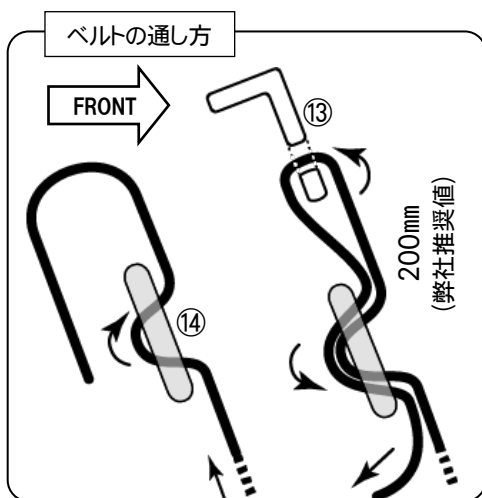
- ・⑥タッピングスクリューと⑧ワッシャーを使用し、外側の2つの純正グロメットにねじこみ取り付けます。
- ・外側の一番下の取り付けは⑫樹脂スペーサーを間にはさみ、⑤タッピングスクリューと⑧ワッシャーを使用し純正グロメットにねじこみ取り付けます。



・マッドガードに取り付けた②ブラケットを純正クリップで取り付けます。

・吊りブラケットを車体に純正クリップで取り付けます。

マッドガードの位置バランスを整え、全てのボルト/ナットを本締めします。



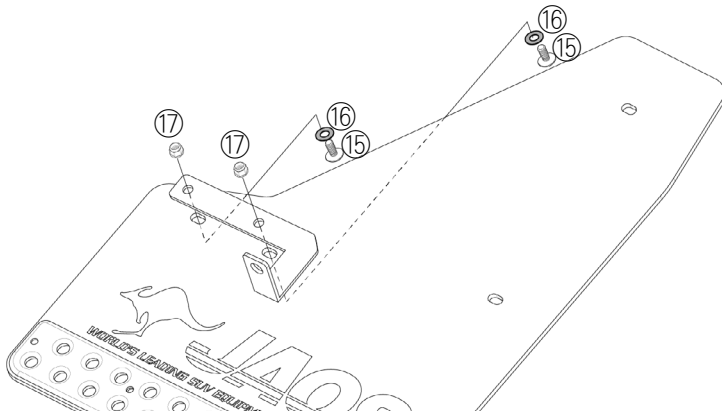
- ・マッドガードのベルトをベルト吊りブラケットへ取り付けます。(左図「ベルトの通し方」参照)
- ・ベルトの長さは200mmに調整します。(弊社推奨値)
- ・調整した後の余ったベルトはハサミでカットし、ライターなどであぶり、ベルトがほつれない様処理をします。(右図「ベルト末端の処理」参照)

取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

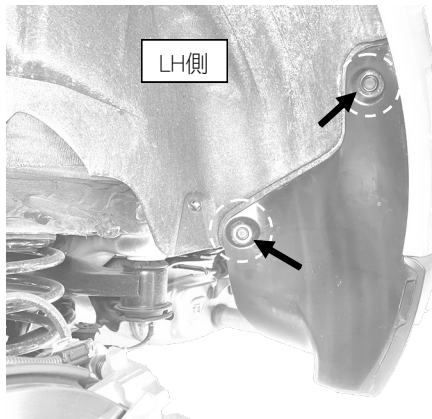
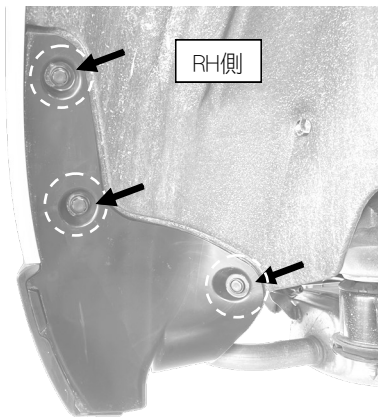
● リアマッドガードの取り付け

1. ブラケットの仮組み

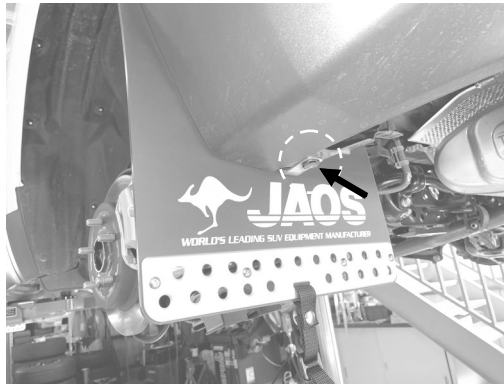


- ・図のようになるようマッドガードに③ブラケットを仮組みします。
- ・車体内側になる取り付け穴に⑮トラスボルトと⑯ワッシャー、⑰フランジ付きナットを使用して仮組みします。

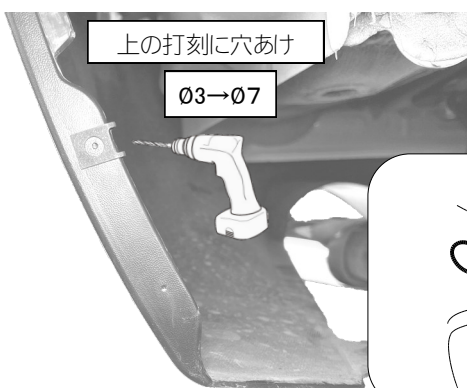
2. リア純正マッドガードを外す。



- ・矢印の部分のクリップを外し、LH側とRH側両方のリア純正マッドガードを外してください。



3. 穴あけ加工とスピードナット取り付け

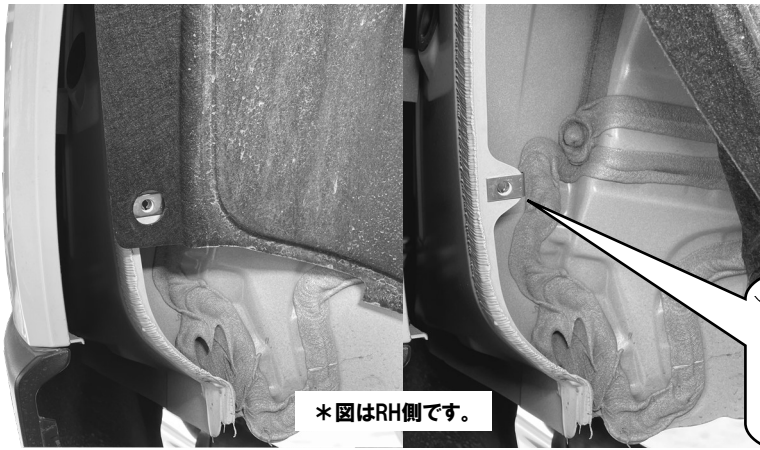


- ・図の位置の打刻に $\phi 3 \rightarrow \phi 7$ のドリルで穴をあけます (LH/RHともに)

- ・ドリルであけた箇所⑪スピードナットを差し込み、穴位置を合せます。

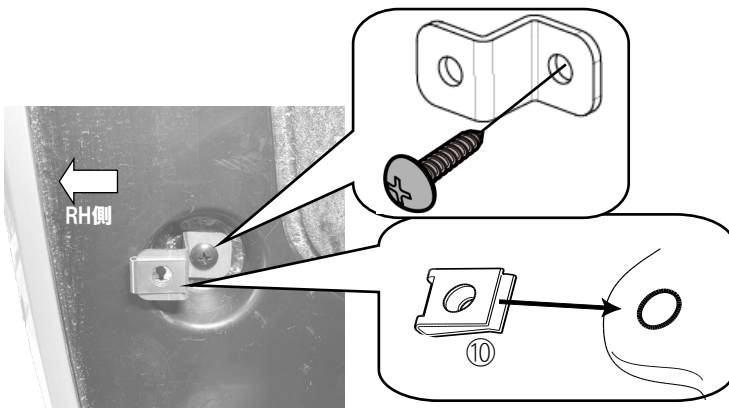
👉 **アドバイス** スピードナットの向きに注意してください。

4. RH側 スピードナット取り付け



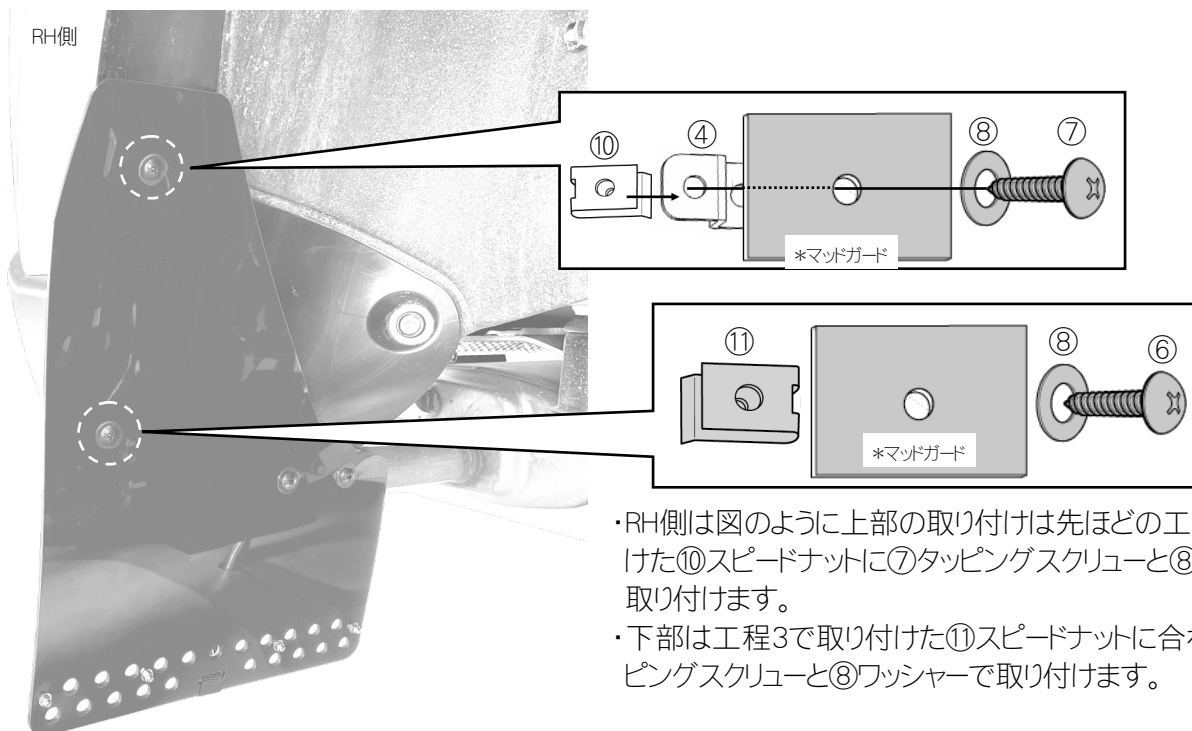
- ・RH側フェンダーライナーの端部をめくって、上部の取付点に⑩スピードナットを取り付けます。
- ・*スピードナットの向きに注意

5. RH側 ブラケット取り付け



- ・外したRH側の純正マットガードを戻します。
- ・戻す際に、図示部に④ブラケットBを⑦タッピングスクルーで取り付けます。
- ・ブラケットを図のように固定したら⑩スピードナットをブラケットに取り付けます。
- ・*スピードナットの向きに注意

6. RH側 車体へ取り付け

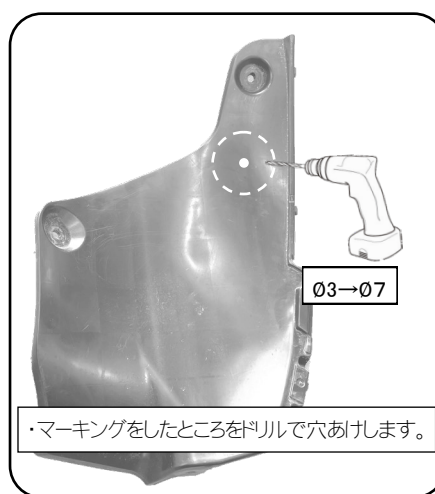


- ・RH側は図のように上部の取り付けは先ほどの工程5で取り付けした⑩スピードナットに⑦タッピングスクルーと⑧ワッシャーで取り付けます。
- ・下部は工程3で取り付けした⑪スピードナットに合わせて⑥タッピングスクルーと⑧ワッシャーで取り付けます。

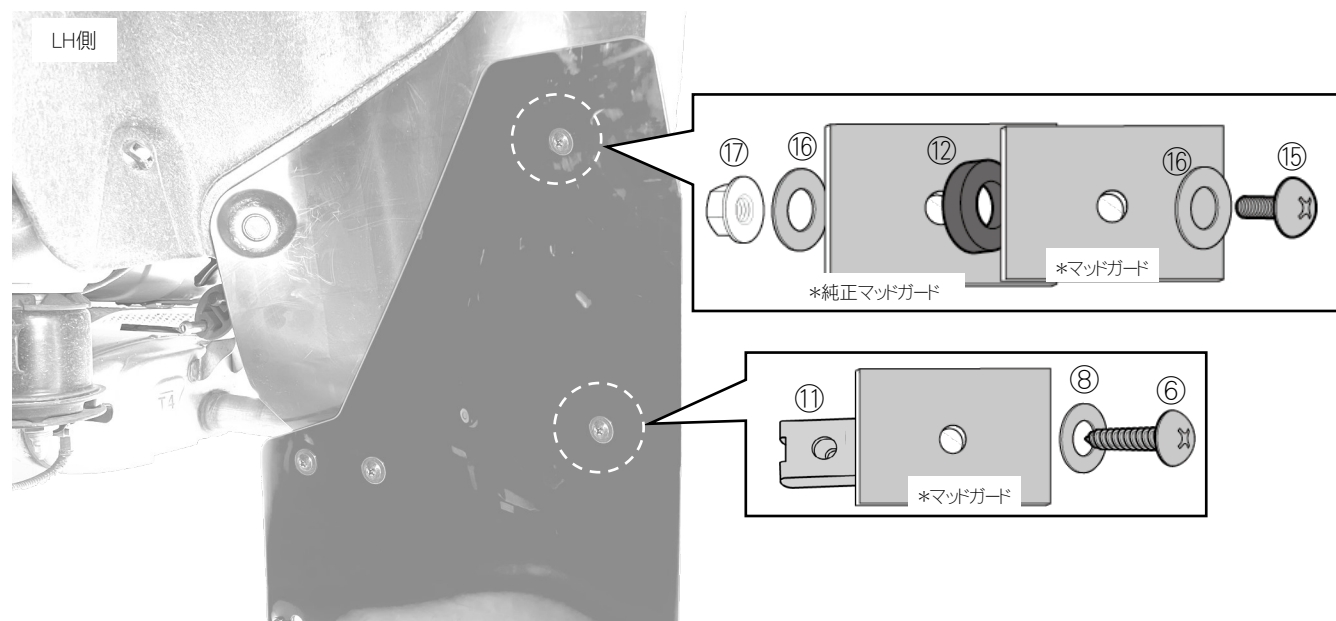
7. LH側リア純正マッドガードの仮組みと穴あけ



- ・LH側純正マッドガードを車体に付けます。
- ・図のようにスピードナット部に⑥タッピングスクリューと⑧ワッシャーで取り付けます。
- ・ブラケットは純正のクリップで取り付けます。
- ・仮組みしたらマッドガードの位置を調整します
- ・取付穴の中心を純正マッドガードにマーカ―などでマーキングします。
- ・再度マッドガードと純正マッドガードを外しマーキングした箇所に $\phi 3 \rightarrow \phi 7$ のドリルで穴をあけます。
- ・穴あけ箇所のバリ取りをし、純正マッドガードを車体に戻します。



8. LH側 車体へ取り付け



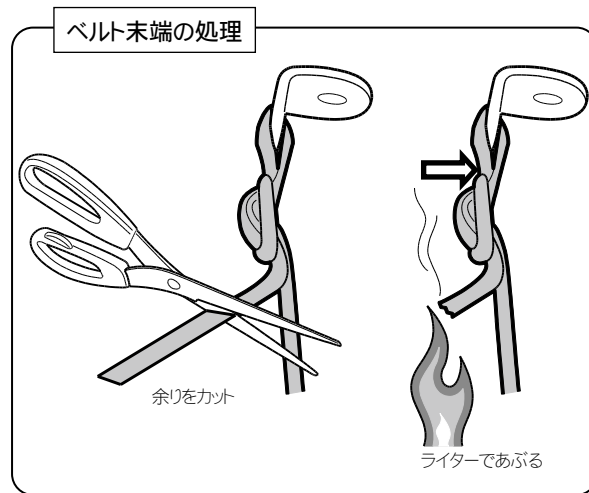
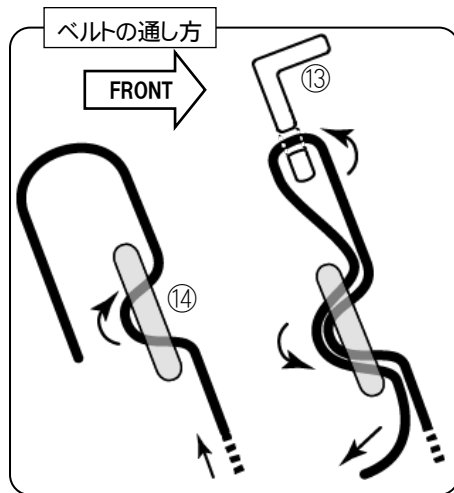
- ・LH側は上部取り付けは⑮トラスボルトと⑯ワッシャーと⑰フランジナット、⑫樹脂スペーサーを工程7で開けた穴に合わせて取り付けます。
- ・下部はRH側と同じく、工程3で取り付けした⑪スピードナットに合わせて⑥タッピングスクリューと⑧ワッシャーで取り付けます。

7. LH/RH共通 吊りベルト取り付け



- ・マッドガード本体に取り付けた⑬ブラケットと⑬ベルト吊りブラケットを純正クリップで車体に取り付け
ベルトを図のように通します。

- ・マッドガードの位置バランスを整え、全てのボルト/ナットを本締めします。



- ・マッドガードのベルトをベルト吊りブラケットへ取り付けます。(左図「ベルトの通し方」参照)
- ・ベルトの長さは100mmに調整します。(弊社推奨値)
- ・調整した後の余ったベルトはハサミでカットし、ライターなどであぶり、ベルトがほつれない様処理をします。
(右図「ベルト末端の処理」参照)

装着状態の確認

! **注意** 装着後には必ず取付確認を行ってください。

ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- ・全体の組付けが完了したらマッドガードを揺さぶり、異音がないかを確認してください。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされているかを確認してください。